青森県の未来をつくる新時代広報マガジン

No. 05
2025 February

AOMORI MAG

あおマグ

特集

こどもがまんなかの青森へ

＼こども・子育て「青森モデル」5つのポイント／

若者や女性の定着・還流

青森の暮らしの良さや、学生が選ぶ「働きたい県内企業」の発信、女性向けUIJターン交流会の開催や女性の活躍を応援する企業の後押しなどで、**『若者や女性が暮らしたくなる青森』**へ。

出会い・結婚

マッチングシステム「AI（あい）であう」の利便性の向上や、結婚に関する情報提供などに取り組むことで、**『結婚したい！を叶える青森』**へ。

妊娠・出産

伴走型相談支援や産後ケアの充実、不妊治療費の助成対象拡大などで、**『安心して妊娠・出産できる青森』**へ。

2024年7月スタート

こどもを希望する夫婦・カップルを応援

不妊治療費助成

県では不妊治療費における経済的負担を軽減するため、県内の夫婦などの公的医療保険が適用される生殖補助医療の自己負担額を助成しています。

対象者や助成額、申請方法などの詳細はホームページをご確認ください。

詳しくは 青森県不妊治療費助成

青森県不妊治療費助成センター
☎0120-012271（平日9:00～17:00）

特集のお問い合わせ先
こどもみらい課☎017-734-9301
詳しくは県庁HP 青森モデル

特集 みんな

こどもがまん

こども・子育て

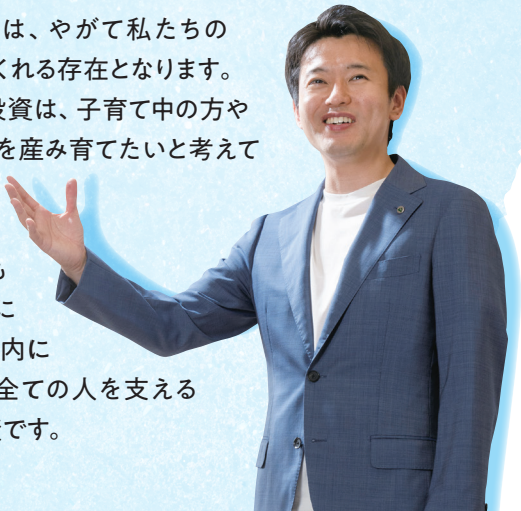
こども・子育て「青森モデル」とは、合計特殊出生率の向上と多くの若者が青森で結婚して、こどもを産み、育てたいと望んだ

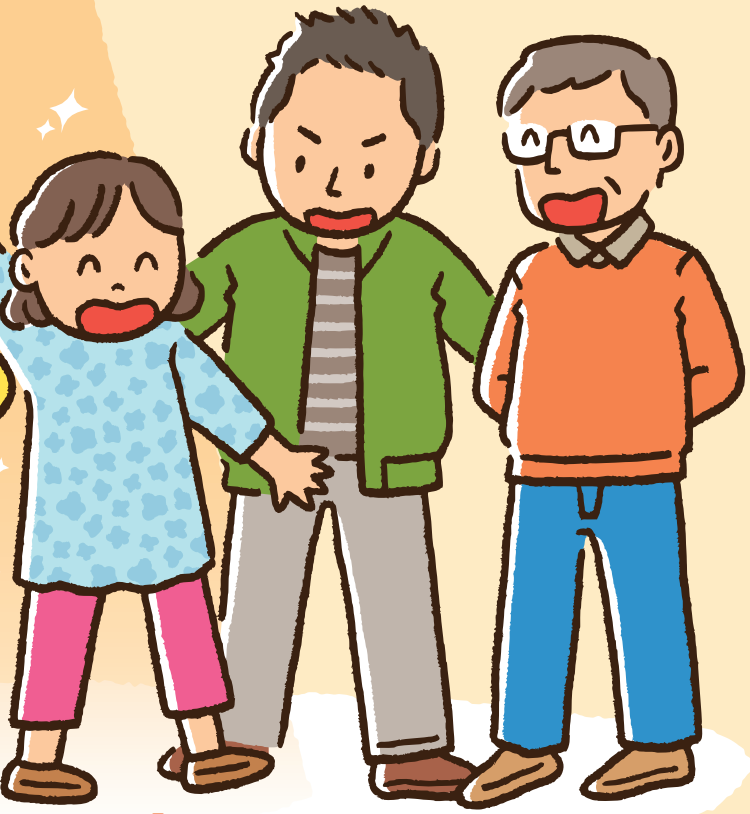
宮下知事からのメッセージ

こどもへの投資が青森県の未来を拓きます！

こどもたちは、やがて私たちの社会を支えてくれる存在となります。

こどもへの投資は、子育て中の方やこれからこどもを産み育てたいと考えている方に対する支援であるだけでなく、こどもの有無や年代に関わりなく、県内に暮らしている全ての人を支える未来への投資です。





で育む なかの青森へ

「青森モデル」

人口移動の改善をめざした政策目標とその方針を示したもの。
場合に、その希望が叶えられる未来を、社会全体でめざしましょう!

家庭と仕事の両立

育児休業を導入する企業の支援や家事のアウトソーシングで負担を減らすなど、『家庭と仕事を両立しやすい青森』へ。

子育て環境

学校給食費や県有施設のこども料金の無償化、ベビーシッターを利用しやすい仕組みづくり、子育てに配慮した公園・公共施設の環境づくりなど、ソフト・ハード両面からのサポートで『子育てにぴったりの青森』へ。

2024年10月スタート 学校給食費等無償化

全国で初めて、県内全ての市町村で小中学校の給食費の無償化が実現。取組を支援するために創設された市町村交付金はこどもの医療費無償化などにも活用されます。

今すぐ使える! 結婚・子育てサービス

さまざまな特典を便利に使おう

結婚・子育て応援パスポート

♥結婚応援パスポート

青森県内に居住、または勤務している方のうち、新婚夫婦や3年以内に結婚を予定している方が対象です。

【お問い合わせ】こどもみらい課☎017-734-9301

♥子育て応援パスポート

対象は18歳未満のお子さんがいる家庭、または妊娠中の方がいる家庭。青森県内に限らず、全国の協賛店で利用できます。

【お問い合わせ】青森県子ども家庭支援センター
☎017-732-1011(水曜日を除く9:00~17:00)

詳しくは
あおもり結婚・子育て応援サイト

子育てで悩んだらぜひ相談を

あおもり子育てネット

♥子育て支援動画

子育てに関する不安や悩みを解消する動画を多数公開中!

♥すこやかほっとライン

高校生までの子を持つ保護者やその家族の悩み相談を電話やメールで受け付けています。

017-739-0101

相談内容の一例
こんなことが相談されています
離乳食はいつから?
ゲームばかりで勉強してくれない

詳しくは
あおもり子育てネット
青森県総合社会教育センター☎017-739-1270

PICK UP! 1

宮下知事と青森の未来を話しませんか? 県民対話集会「#あおばな」

#あおばな 青森・未来・対話

概要

「青森の未来の話をしよう。青森の未来の話に花を咲かせよう。」をコンセプトに、宮下知事が出向いて県民の皆さまの声をお聴きします。

日頃の活動で感じている課題や、今後取り組みたいことなどをテーマに、対話の中からよりよい青森県の未来をつくるヒントを見つけていきます。

対象

青森県内に所在する10人程度の参加者が見込まれる団体・グループ・事業所など

会場

団体等の活動場所や職場、施設など

開催時間

1時間程度 ※報道機関に公開して開催します。

応募方法

県庁のホームページ上の専用応募フォームからお申し込みください。

令和7年度の募集日程

- 4~6月実施分：2月14日(金)~28日(金)
- 7~9月実施分：5月16日(金)~30日(金)
- 10~12月実施分：8月15日(金)~29日(金)
- 1~3月実施分：11月14日(金)~28日(金)

県で定める公募要領に基づいて実施団体を選考します

A-Tubeで対話の様子をご覧いただけます

詳しくは県庁HP

県民対話集会　あおばな

広報広聴課☎017-734-9138

PICK UP! 2

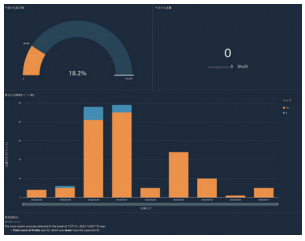
DXにチャレンジ!!

DX(デジタルトランスフォーメーション)は、デジタル技術を活用して業務を改善するだけでなく、事業の形を進化させ新しい価値を生むことで、未来に向けて大きな成長を遂げるチャンスを広げます。ぜひ、DXにチャレンジしてみませんか?

県内企業が取り組んだDX事例

黒ニンニクなどを製造する株式会社WANDでは、IT企業の株式会社ヘプタゴンと連携して、製造工程のシステム一元化に取り組みました。

AIを活用した適切な室温管理や生産状況を見える化することで、商品ロスや作業時間の削減など生産性向上につながりました。



おしえて! DXのこと

青森県DX総合窓口では、生産性を上げたい、業務のデジタル化を進めたいなど、DXについてのさまざまなご相談に無料で応じています。

何から取り組んだらいいのか分からない場合など、まずはお気軽にご相談ください。

青森県DX総合窓口

詳しくは

青森県DX総合窓口

青森県DX総合窓口☎080-7699-6065

みんなで国スポ・障スポ応援しよ!

kiramate 煌メイト vol.05

「手話」「筆談」ボランティア 募集中!

～聴覚障がいのある人も安心して参加できる大会に～

国スポ・障スポの開・閉会式や総合案内所・各競技会場などで手話または筆談で聴覚障がい者に情報を伝える「情報支援ボランティア」を募集しています。

「今、何が起こっているのか知りたい」「トイレの場所を聞きたい」など、そんな時に情報支援ボランティアがいれば、聞こえない人も安心して情報を得ることができます。全国からの参加者が、障がいのあるなしに関わらず楽しめる大会となるよう、一緒にサポートしませんか?

誰かを笑顔にすることが自分の笑顔にもつながると思って挑戦してみました。おもてなしの心を持って来場者に接していきたいです。

手話ボランティア
半田 直子さん

以前から興味があり、筆談なら気軽に始められると思って応募しました。青森の良いところをPRしながらボランティアに携わりたいです。

筆談ボランティア
秋山 美樹子さん

お問い合わせ
青の煌めき
あおもり国スポ・障スポ実行委員会事務局
☎017-734-9184

詳細はこちら

煌メイトとは?

選手やそのチームメイト、ボランティアや県民運動に参加する方々など、国スポ・障スポに向けて「煌めいている」全ての人たちを「煌メイト」と総称しています。

あおマグNEWS

県のこども向けテレビ番組がスタート

青森県には魅力的なお仕事がいっぱい。どんなお仕事があるのかな?

「みらい☆ルーキー」で、青森の未来を一緒に見つけよう!

●青森朝日放送(ABA)
毎月第1・第3土曜日
16:25~16:30

リピ確定!

地元の素材で感動レシピ♥

#あおもり料理部

【今回の県産素材】
ながいも

#みんな大好き!旬のながいもレシピ

ながいもステーキ

203 kcal | 塩分 0.6g | 約10分

青森明の星中学校3年
山崎 晏朋さん

材料(1人分)

・ながいも…100g
・有塩バター…10g
・サラダ油…小さじ1/2
・しょうゆ…小さじ1/2
・万能ねぎ…少々

作り方

①皮付きのながいもを1.5cmの厚さに切り、耐熱容器に並べてラップをし、電子レンジで加熱する(600Wで2分)。

②フライパンでサラダ油を熱し、中火でながいもの両面を焼く。焼き色がついたらバターを入れてからめ、仕上げにしょうゆを回し入れ、小口切りにした万能ねぎをのせる。

ながいもピザ

303 kcal | 塩分 1.7g | 約15分

材料(1人分)

・ながいも…100g
・たまねぎ…1/6個
・ピーマン…1/2個
・ウインナーソーセージ…1本(ベーコンでもOK)
・トマトケチャップ…大さじ1
・とけるチーズ…30g
・オリーブオイル油…小さじ1/2

作り方

①皮付きながいもとウインナーソーセージを2mmの厚さに切る。たまねぎは薄切りにし、ピーマンは輪切りにする。

②フライパンでオリーブ油を熱し、ながいもを中心から重ねて円状に並べ、ふたをして中火で2~3分焼く。

③一旦火を止め、ながいもの上にケチャップを塗る。たまねぎ、ウインナーソーセージ、ピーマンを並べ、とけるチーズをのせたらふたをし、さらに3~4分焼く。

レシピ監修 自宅れすとらん「こんみど」主宰 尾崎 優さん

お知らせ

不妊の専門相談窓口を開設しています

不妊や不育症に関する悩みに対して、専門の医師がお答えする無料の相談を行っています。相談は面接またはWEBとなります。

●面接相談

【時間】40分

【場所】弘前大学医学部附属病院

●WEB相談

簡単な問診票への回答をお願いしています。匿名での相談可。

詳しくは県庁HP

不妊相談

こどもみらい課☎017-734-9295

ず～っと青森とつながろう!

これから卒業を迎える高校生、大学生のみなさん!卒業後も地元とずっとつながりを持てるように、青森での暮らしや仕事に関する情報をLINEで発信しています。一旦県外に出て、いつかは戻ってきたいと思っている方も、卒業後に県内に残る方も、お気軽に友だち登録をお願いします。

あおもリターン

県公式LINE「あおもリターン」友だち登録はこちらから

詳しくは

あおもリターン

若者定着還流促進課☎017-734-9398

認知症なんもなんも

昨年1月1日に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されました。

県では「認知症なんもなんも」を合言葉に、認知症を正しく理解し、その理解を深めていただくため、認知症に関するイベントやコラム、相談窓口などの情報を発信するLINEアカウント「青森県認知症サポートアカウント」を開設しました。認知症患者のご家族の方など興味のある方はぜひご登録ください。

県公式LINE「青森県認知症サポートアカウント」友だち登録はこちらから

詳しくは県庁HP

認知症　SNS

高齢福祉保険課☎017-734-9296

保護犬・猫の新しい飼い主になりませんか?

青森県動物愛護センターには保護された犬や猫がたくさん運び込まれます。センターでは、犬・猫の譲渡を希望する県民の方を対象として月3回「譲渡前講習会」を開催しています。

●譲渡前講習会

【開催日】第1土曜日、第2水曜日、第3日曜日(いずれも10:00開始)

【受講料】無料

●犬・猫の譲渡

【譲渡日】青森県動物愛護センターの開館日

【対象者】過去1年以内に譲渡前講習会を受講された方

【手数料】3,000円

詳しくは

青森県動物愛護センター

青森県動物愛護センター☎017-726-6100

特殊詐欺などの被害をなくそう

⚠ アプリで副業の広告をチェックしていませんか?

「簡単なタスクで稼げる」「報酬を受け取るために報酬の半分を振込」、それは詐欺かも! 副業・投資をかたる詐欺に注意しましょう。

⚠ それ、闇バイトかも…!?

「一日最低でも4万円」「楽で簡単」「即日入金、手渡し◎」申し込む前に考えて! 闇バイトは犯罪です!!

ご相談は 警察相談専用電話 #9110

詳しくは

青森県警察　特殊詐欺

警察本部 生活安全企画課

☎017-723-4211

A-Tubé で「特殊詐欺に気を付けて!」を配信中

マイナ免許証の取り扱いが始まります

道路交通法の改正により、マイナンバーカードに運転免許情報を記録すると、運転免許証として利用できるようになります。マイナ免許証の保有者は、マイナンバーカードの署名用電子証明書の暗証番号を警察に届出することで、次のサービスが受けられます。

●優良・一般運転者は、免許更新時講習がオンラインで受講可能

●マイナ免許証のみの保有者は、住所変更などは市町村窓口に届出するだけ

【受付】3月24日(月)から

【場所】運転免許センター、八戸・弘前・むつ運転免許試験場

詳しくは

青森県警察　マイナ免許

警察本部 運転免許課☎017-782-0081

INFORMATION

募集

大学奨学生募集

~大学在学中に必要な経費に充てる無利子の奨学金です~

【申込資格】

令和7年4月に大学入学見込みの方で、保護者が青森県民であり、他の団体等から奨学金の貸与予定がない方(併願はできますが、併給はできません。ただし、給付型に限り併給が可能です。)

【募集人員】90人

【貸与月額／貸与期間】

月額44,000円／4年間(医学科等は6年間)

【返還】

無利子で、貸与終了後1年据え置き、貸与期間の2倍の期間内(ただし、8年を超える場合は8年間)で全額返還。失業などで返還が困難になった場合は、返還猶予制度あり。

【申込期限】

●令和7年3月に高校を卒業予定の方は、在学校が指定する期日まで
●それ以外の方は、3月25日(火)まで

申込方法など詳しくは県庁HP
大学奨学金
青森県育英奨学会(教職員課内)☎017-734-9820

青森県学生寮 入寮生募集

~東京で経済的な負担が少なく修学できます~

【入寮資格】

保護者が青森県民で、東京都またはその近郊の大学、専門学校等に在学しているか、令和7年4月に入学見込みの男子学生

【場所】

東京都小平市鈴木町1丁目103-1

【部屋】

個室で、ベッド、机、エアコン等の備え付け有

【経費】

入寮費年額3万円、寮費月額3万円、食費1食550円(平日の夕食のみ)、電気料金実費(上・下水道料金無料)、インターネット月額約2,000円

【募集人員】

約50人(近年は居室に余裕があります)

【申込期限】

3月28日(金)まで

大学などの受験・合格前でも申し込みできます

申込方法など詳しくは県庁HP
青森県学生寮
青森県育英奨学会(教職員課内)☎017-734-9879

催し物

おしごとフェスタ

求職中の方はもちろん、子育て中だけど機会があれば働きたいとお考えの女性の方々も対象とした、合同企業説明会を開催します。

参加は無料で、事前申込・履歴書不要、入退場・服装自由です。無料の託児スペースもありますので、お買い物ついでやお子さま連れの方もお気軽にご参加ください。

青森会場(サンロード青森)

【日時】2月11日(火・祝)・12日(水)10:00~15:00

むつ会場(プラザホテルむつ)

【日時】2月16日(日)10:00~15:00

詳しくは
おしごとフェスタ
ジョブカフェあおもり☎017-731-1311

冬のあおたびキャンペーン

今だけ、県民がちょっとお得に泊まれるキャンペーンを実施中! ご家族やお仲間と、または気軽にお一人で、キャンペーンを利用して県内各地におでかけしてみませんか。冬だからこそ出会えるあおもりの魅力を新たに発見できるかも!?

【期　　間】3月31日(月)まで

【2つの特典】①宿泊施設にて
宿泊代金の割引、または宿泊特典の提供
②参加店舗にて
利用代金の割引、または利用特典の提供

詳しくは 冬のあおたびキャンペーン
誘客交流課☎017-734-9384

みなさんと県庁を結ぶ県政インフォメーション

テレビ　RAB「Cross A」(30秒スポット)
ATV「土曜のお昼、d-iZeとご一緒しませんか」第2・4(土)12:54~13:00
ABA「みらい☆ルーキー」第1・3(土)16:25~16:30
ラジオ　RAB「青森県広報タイム」(月)~(木)7:30~7:35
エフエム青森「あおもり・ふぁん」(月)~(金)16:55~17:00
新　聞　東奥日報・デーリー東北・陸奥新報「広報あおもりけん」(毎月1日・16日)
HP　県のホームページ https://www.pref.aomori.lg.jp/

スマートフォン用アプリ

マチイロ　アプリで手軽に「AOMORI MAG」を読もう!

SNSで最新の情報をチェック!

Facebook 青森県広報広聴課
X (旧Twitter) @AomoriPref
Instagram @aomoripref

連載

宮下宗一郎知事の青森新時代

Vol.05

「ふるさとを育てる教育へ」

いつも不思議に思うのですが、朝何を食べたか思い出せないことはあっても、小学校の担任の先生の名前を忘れることはありません。

母校、むつ市立大湊小学校の150周年記念式典に参加しました。私が通っていた当時(もう33年前!)は、校舎は珍しい円形校舎、教室の暖房は、まだ石炭ストーブで、石炭係というものまであった時代です。今は校舎も新しくこどもたちはタブレットで学習していて、本当に隔世の感があります。

陸奥湾がきれいに見渡せる校舎でしたので、先生方からは「宗一郎君は将来、この海を越えて行くのです」と度々、御神託のように伝えられたのが鮮明に記憶に残っています。自然と、街を出て都会で生活することがプログラムされたかのようでした。戻って来いなんて言われたことは一度もありません。

それでも自分がこうして青森に戻って来られたのは、「ふるさとを育てる教育」を受けていたからだと思います。先生方が地域に根ざして一人一人の個性を育み、地域の人々は目や手や足となって学校を支え、親はPTAとしてそうした活動をつなぎました。運動会ともなればもはやお祭りのようで、酔っ払ってヤジを飛ばす人、親や近所の人たちの大声援を受けながらグラウンドを駆け回りました。

1990年からの30年で青森県の20歳未満の人口は40万人から18万人と、半分以下となりました。2020年からの30年でさらに半減する見通しです。こどもたちはすぐに大人になって私たち現役世代や高齢者世代を支える存在になります。数の少ない今のこどもたちが、数の多い今の私たちと高齢者、さらに次の世代を支えることになります。こどもに対する支援が、単に子育て世代だけの問題ではないことはこのことだけでも十分理解いただけるかと思います。そしてその中心には、どこか気持ちの中にふるさとがある「ふるさとを育てる教育」を据えなければ、支える方にはなり得ないでしょう。

こどもは、家族にとって宝のような存在であると同時に、地域にとっても宝です。青森県全体で、こどもたちの未来を確かなものにし、同時に青森の未来を創造していきましょう。

青森県知事 宮下宗一郎

青森県知事の新時代ちゃんねる
「A-Tube」
YouTubeで配信中!

青森県知事の新時代ちゃんねる A-Tube

追伸

写真は修学旅行の時の私です。今とあまり変わらない…。小学生時代はよくみんなで集まってファミコンをしていました。今の小学生はそれぞれの家でオンラインでつながってゲームをしているそうです。すごい変化です。

AOMORI MAG あおマグ No.05 2025年(令和7年)2月号 編集発行 青森県広報広聴課 〒030-8570 青森市長島1-1-1 ☎017-734-9137
「AOMORI MAG」は点字版・録音版も発行しています。ご希望の方は広報広聴課までお知らせください。

県では、財源確保などのため広告を掲載しています。なお、掲載する広告は、青森県が推奨するものではなく、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。